

私立高校生の保護者負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正する

ために尾張旭市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情書

討論要旨 川村つよし議員

委員会では他党派から指摘のあったように、高校生の授業料負担、公私間格差の問題は、県や国に大きな責任のある問題だと私も考えていますが、愛知県では、高校生の3人に1人が私学で学んでいること、無償化された年収720万円未満の世帯でも公立高校では求められていない年間約4万円の施設整備費等の負担が残っていること。

公立では、年収910万円未満が無償化されていることなど、まだまだ公立と私立との格差が存在しています。

この格差がある限り、その解消を目指し、教育の機会均等を求めていきたいと考えます。

皆さんの御賛同をお願いし、賛成討論といたします。